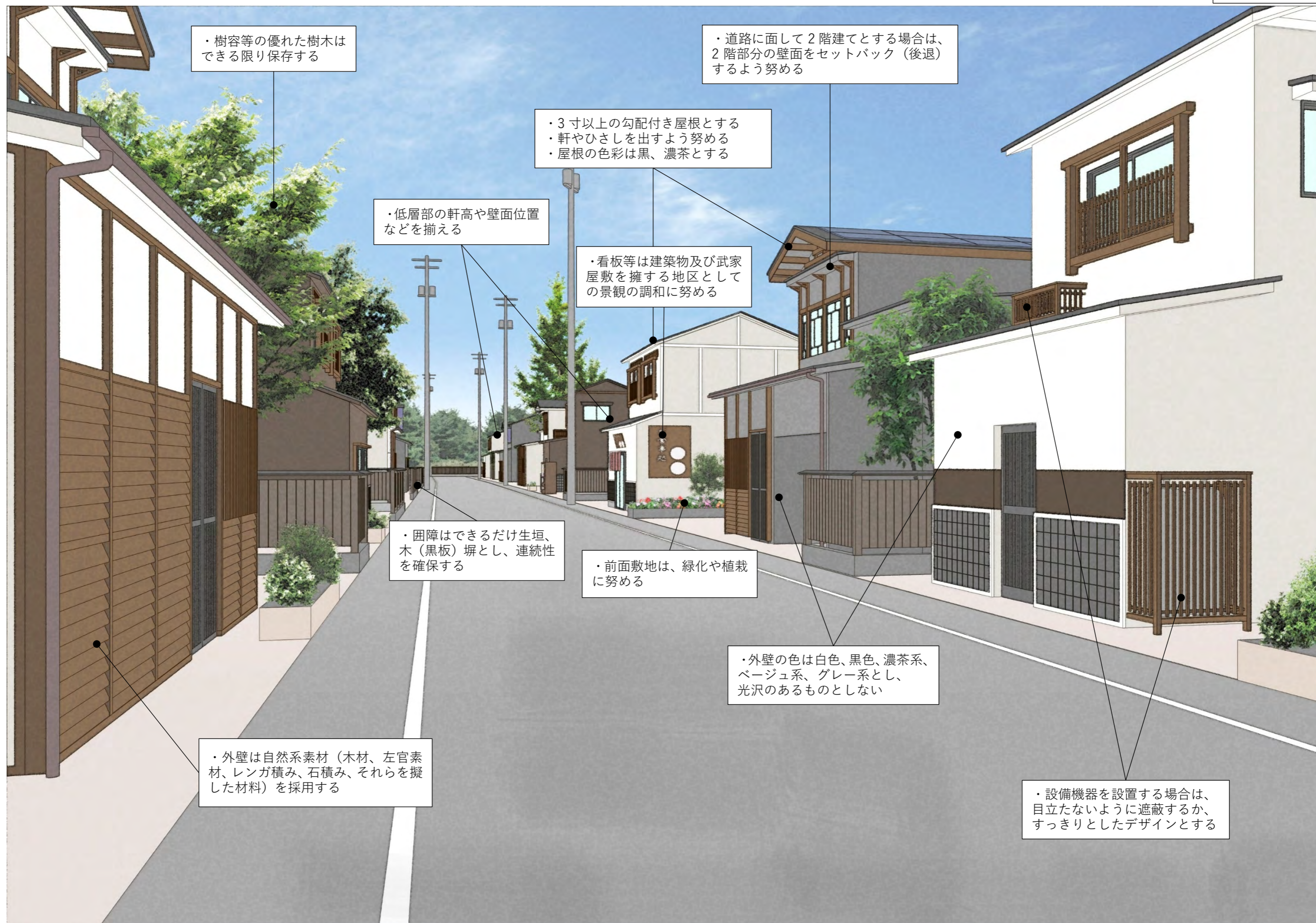


1

# 景観形成基準（素案）イメージ図：武家屋敷隣接地区、田町地区



・樹容等の優れた樹木は  
できる限り保存する

・道路に面して2階建てとする場合は、  
2階部分の壁面をセットバック（後退）  
するよう努める

・3寸以上の勾配付き屋根とする  
・軒やひさしを出すよう努める  
・屋根の色彩は黒、濃茶とする

・低層部の軒高や壁面位置  
などを揃える

・看板等は建築物及び武家  
屋敷を擁する地区として  
の景観の調和に努める

・囲障はできるだけ生垣、  
木（黒板）塀とし、連続性  
を確保する

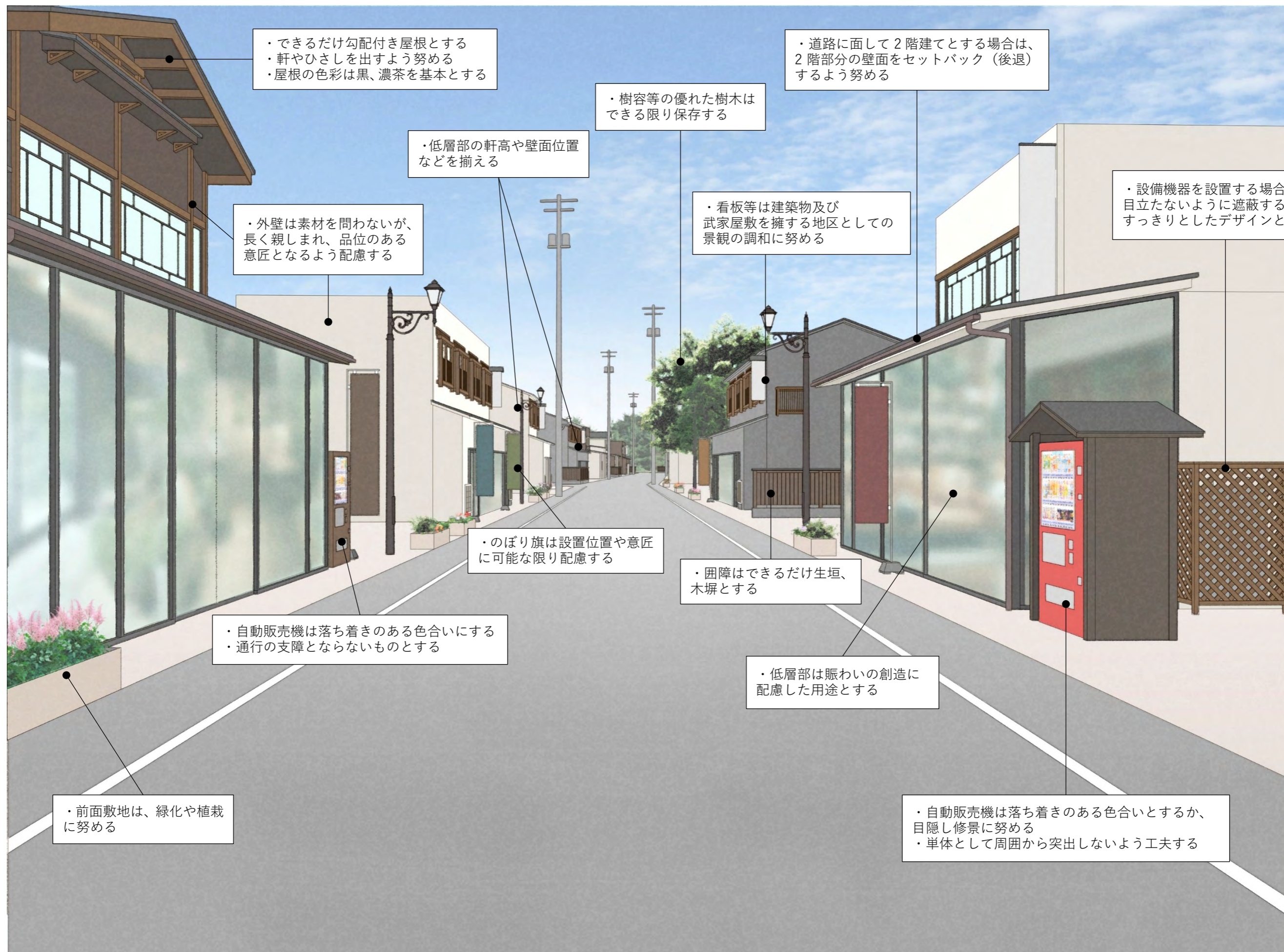
・前面敷地は、緑化や植栽  
に努める

・外壁の色は白色、黒色、濃茶系、  
ベージュ系、グレー系とし、  
光沢のあるものとししない

・外壁は自然系素材（木材、左官素  
材、レンガ積み、石積み、それらを擬  
した材料）を採用する

・設備機器を設置する場合は、  
目立たないように遮蔽するか、  
すっきりとしたデザインとする

## 2 景観形成基準（素案）イメージ図：外町商業地区



### 景観形成基準（素案）イメージ図：建築物等アップ図

